

件名

横浜発・海外ビジネス情報 【WBC メールマガジン】 10月31日号

ヘッダー

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」

vol.164 (2016年10月31日号) 配信数:

発行: WBC 事業受託者 株式会社パソナ

□
本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

CONTENTS

▼1. <WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC ホームページを更新しました】

▼2. <WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

▼3. <横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

▼4. <WBC 事務局より> ~コラム「世界のあれこれ」~

【採用面接における留意点は・・・】

▼5. <横浜市より> ~セミナー開催のお知らせ~

【「インドネシアのバタムフリーゾーンの投資環境セミナー」~アセアン共同市場をにらんだ戦略的拠点のご紹介~ 11/15】

▼6. <横浜市より> ~セミナー開催のお知らせ~

【「アジア・インフラビジネスセミナー」~第50回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会 横浜開催記念~ 11/17】

▼7. <横浜市より> ~セミナー・交流会開催のお知らせ~

【「第17回 Y-PORT ワークショップ」のご案内 (参加者募集) 11/17】

<横浜市及びWBC事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBCでは、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後3年以上の事業計画があり、WBCを退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は3年以内となっています。

WBCに入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBCの会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBCの各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業のPR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■

4. -----■□■

<WBC より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【採用面接における留意点は・・・】

少し前に、平成29年度の新卒者の内定式の様子がニュースで取り上げられていましたが、こういった新卒採用活動の時期に関わらず、年間を通じ求人採用活動を行っている会社も多いと思います。いい人に来てもらい少しでも長く勤めてもらいたいという気持ちはどちらの会社でも共通した思いでしょう。

今回は、そういった気持ちのあまり行き過ぎた採用活動とならないよう、採用に当たって注意しておきたいポイントを3点まとめてみました。

まず1つ目は「本人に責任のない事項」を書かせたり、尋ねたりしてはならないということです。

市販の履歴書の書式から本籍欄が除かれて久しいですが、応募者の家族について聞くことは今でも案外多いのではないのでしょうか。家族構成や家族の勤務先等、また住宅状況や家庭環境も本籍地同様、本人の適正・能力に関係のないことです。「応募者をリラックスさせ

るために、答えやすい身近な話題として出しただけ」という場合もあるでしょうが、ひとたび聞いてしまえば、知らないうちに予断や偏見を招き、本人に対する評価・見方にフィルターがかかります。そんなつもりはなかったとしても、結果として、把握したことが採否決定に影響を与える可能性があります。家族に関しては、応募者にとっても「触れられたくない」「他人に言いたくない」という事情を抱えていることも多く、配慮が求められる事柄だと言えます。

次に配慮したいのは「本来自由であるべき事項」です。

宗教に関することや支持政党に関することはもとより、一般的によく行われる質問である「尊敬する人物」も、厚生労働省では本来自由であるべき事項のひとつとしています。愛読書・購読新聞・雑誌も憲法上の「思想の自由（第19条）」などで保障された自由なので、気軽な気持ちでそれを尋ねないようにするものとされています。

もう1点は「健康診断」についてです。

会社には、雇入れ時に健康診断を実施する義務がありますが、これは採用後の配置、健康管理に役立つものです。この「雇入れ時の健康診断」の義務を理由に、採用選考時において「一律に」血液検査等の健康診断を実施する（健康診断書の提出を求める）事例が見受けられますが、採用選考段階では、合理的・客観的に必要性が認められない健康診断を実施することは認められません。確かに、従業員となる人が健康であるかどうかは、会社として特に確認しておきたい事柄のひとつだとは思いますが、血液検査などは、応募者の適正と能力を判断する上で必要のない事項を把握する可能性がありますので、一律の検査はできないことを認識しておきたいものです。

採用基準は、職務を遂行するためにどんな適正・能力が必要か、という観点で検討していくものだと分かっているつもりでも、一緒に働こうとする人がどのような人物なのか、気になるので聞いてみたいと思うのも人情でしょう。難しい問題だとは思いますが、性的マイノリティ、障害者や難病のある人も含め、予断や偏見で採用における差別が起こらないよう、確認すべきでない事項はあえて聞かないようにするという姿勢が広まればと思っております。

（執筆：全社一丸をサポートする社会保険労務士）

■□■-----

5. -----■□■

<横浜市より> ～セミナー開催のお知らせ～

【「インドネシアのバタムフリーゾーンの投資環境セミナー」～アセアン共同市場をにらん

だ戦略的拠点のご紹介～ 11/15】

政府機関であるインドネシア共和国バタムフリーゾーン監督庁は、日本の企業の皆様の進出を全面的にサポートします。この度、政府・企業からご講演者をお迎えし、バタム島の成長戦略を紹介するセミナーを開催します。

バタム島は、シンガポールから東南に 20 kmにある、インドネシアの自由貿易基地（Free Trade Zone：以下、FTZ）の中心拠点です。FTZ は、輸出製品を生産するために輸入される資本財や原材料など輸入税を免除され、輸出製品に対する付加価値税や輸出税も免除される、外国企業に有利な輸出拠点です。

インドネシアと日本の成長に貢献していただける企業のご参加をお待ちしています。

◆日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）14：00～16：30（開場 13:30）

◆会場：横浜ベイホテル東急 アンバサダーズルーム
（横浜市西区みなとみらい 2-3-7）

◆定員：100 名（先着順、事前登録制、定員になり次第、締切りとさせていただきます。）

◆参加費：無料

◆内容：

・開会挨拶/

駐日インドネシア共和国大使館 副大使 ベン プルカサ ドラジャット氏

・講演 1「最新のインドネシアの投資環境」/

インドネシア共和国投資調整庁（IIPC）日本事務所 所長 サリブア・シアハアン氏

・講演 2「将来性豊かなバタムフリーゾーン」/

バタムフリーゾーン監督庁 副長官（投資促進担当） グスマルディ氏

・講演 3「バタム島にある同社の『海洋商品工場』のご紹介」/

横浜ゴム株式会社 MB 海外事業企画室長 玉城 徹也氏

・閉会挨拶とまとめ/

一般社団法人日本インドネシア経済協会 会長 兼

バタムフリーゾーン監督庁 顧問（日本事務所代表） 木下 一氏

◆主催：駐日インドネシア共和国大使館、インドネシア投資調整庁（IIPC）、インドネシア共和国バタムフリーゾーン監督庁

◆後援：横浜市、横浜商工会議所、国際機関日本アセアンセンター、日刊工業新聞社

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.nikkan.co.jp/j-forum/indonesia/batam/>

<お問い合わせ>

「 Batam フリーゾーンの投資環境セミナー」 運営事務局

(日刊工業新聞社 内)

担当：月岡、渡辺 (武)

TEL：03-5644-7338

FAX：03-5644-7397

E-Mail：batam@media.nikkan.co.jp

■□■

6. -----■□■

<横浜市より> ～セミナー開催のお知らせ～

【「アジア・インフラビジネスセミナー」～第50回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会 横浜開催記念～ 11/17】

近年、ますます注目が高まるアジア・太平洋地域におけるインフラビジネス。横浜市では市内企業の参入機会拡大に向け、インフラ融資を行う国際金融機関の一つ「アジア開発銀行 (ADB)」との連携を進めています。

本セミナーでは、ADB が進める水分野の取組、本市との連携、PPP に関する取組等について、ADB 各部門や海外都市の関係者よりご発表いただきます。

◆日時：平成28年11月17日(木) 14:00～17:30 (開場 13:30)

◆会場：ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル1階 シルク

(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

(みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩約5分)

◆定員：100名 (先着順、定員を超えた場合はお断りさせていただきます。)

◆参加費：無料

◆申込：平成28年11月14日(月)までに、下記 IDEC ウェブサイトよりお申し込みください。

◆言語：日本語/英語 (同時通訳あり)

◆内容：

※登壇者は、変更となる可能性があります。

第1部

・ADB 水道事業体連携事業・Water Operators Partnership (WOPs) に関する書籍発表セミナー/

ADB、日本サニテーションコンソーシアム

・WOPs の取組紹介/

ADB 持続的開発・気候変動局 テクニカルアドバイザー（都市分野）Vijay Padmanabhan 氏

・WOPs の具体事例紹介/

ニューヨーク市環境保護局、フィリピン・マニラッドウォーター社、ネパール・レクナート市、オランダ・Vitens Evides 社

第2部

・アジア開発銀行（ADB）について/

ADB 駐日代表事務所 駐日代表 松尾 隆氏

・ADB における都市課題の取組及び横浜市との連携について/

ADB 持続的開発・気候変動局 シニアディレクター Gil-Hong Kim 氏

・ADB における官民連携（PPP）の取組について/

ADB 官民連携部主任 PPP 専門員 Amr J. Qari 氏

第3部

参加者交流タイム

◆主催：横浜市（国際局・文化観光局・経済局）、公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC）

↓詳細はこちら

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/yport/pdf/20161117asiabusinessseminar.pdf>

↓お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=900>

<お問い合わせ>

◆当セミナーに関すること：

横浜市国際局国際協力課

TEL：045-671-4396

Email：ki-yport@city.yokohama.jp

◆ADB 総会に関すること：

横浜市文化観光局 MICE 振興課

アジア開発銀行年次総会担当

TEL：045-671-3409

Email : bk-adb@city.yokohama.jp

■□■-----

7. -----■□■

<横浜市より> ～セミナー・交流会開催のお知らせ～

【「第17回 Y-PORT ワークショップ」のご案内（参加者募集） 11/17】

平成28年5月に政府が改定・発表した「インフラシステム輸出戦略」において具体的施策としてまとめられた「企業のグローバル競争力強化に向けた官民連携の推進」では、インフラ案件の面的・広域的な取組や川上から川下までの一貫した取組と方向性が打ち出されるとともに、同戦略ではインフラ海外展開の担い手として、地方自治体（横浜市）や企業の競争力の強化が期待されています。競争力の強化には、新興国都市の都市課題の解決に資する質の高いソリューションを資金計画も含めてパッケージとして企画し、提案することの必要性が高まっています。

このような背景のもと、Y-PORT 事業で市内企業の実事業化を実現していくためには、実証事業等を通じて既に単一機器として高く評価されている技術・製品や、市内企業が独自に海外に多くの販売・納入実績を持つ製品を、都市課題を解決するためのパッケージ型ソリューションとして組み立てていくことが重要と考えています。

そこで、新興国都市の開発事業における横浜市内企業の技術・製品を活用した都市ソリューションを共創するためのワークショップを開催いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆日時：平成28年11月17日（木）10:00～12:00（9:30 開場）

◆会場：ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル1階 シルク

（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

（みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩約5分）

◆内容：

ご参加の企業の皆様と下記について議論・意見交換したいと思っております。

- ・本市の考えるパッケージ型ソリューション「横浜発都市ソリューション」の紹介
- ・以下の分野におけるパッケージの考え方や具体案
- ・今後予定しているフィリピンやベトナムでの現地調査の紹介や、調査に向けた取組、進め方 等

<想定している分野（予定）>

- 下水処理
- 廃棄物リサイクル

- 建築物省エネルギー化
 - 低炭素社会に資する交通システムや次世代型交通システム
 - 再生可能エネルギーや通信等を活用した防災システム等
 - 農水産業におけるコールドチェーンシステム
 - 上記分野における ICT やビッグデータ、GIS 等を活用した都市行政サービス
- ◆定員：100 名（事前申込制）
- ◆費用：無料
- ◆申込締切：平成 28 年 11 月 15 日（火）

↓詳細・お申込み方法はこちら

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/yport/yportworkshop.html>

または、「YPORT」で検索

<お問い合わせ>

横浜市国際局国際協力課

TEL：045-671-4393

FAX：045-664-7145

Email：ki-yport@city.yokohama.jp

■□■-----

8. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【中国経済情報セミナー「当面の中国経済情況と日系企業事例報告」のご案内 11/14】

9月4、5日の両日、浙江省杭州市にて「G20 サミット」が開催されましたが、今回の主要テーマは「世界経済」であり、過剰設備・過剰生産問題への対策を中心とした経済構造改革について各国首脳への説明が行われました。

在中国の日系企業各社は、依然として事業再編と拡大の二極化状態にあります。環境規制強化、人件費高騰、中国国内市場の競争激化等の諸問題を踏まえて中国事業戦略を再構築し、世界経済の中で存在感を発揮して行く事が今後の重要な課題となっています。

本セミナーでは、足元の中国マクロ経済分析と今後の展望、最近の日系企業の実例報告についてご報告いたします。上海市政策について、直接話を聴く貴重な機会となりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

◆日時：平成 28 年 11 月 14 日（月）13：30～17：30

◆会場：横浜情報文化センター6階 情文ホール
(横浜市中区日本大通 11 番地)

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

◆対象：中国に関心のある企業

◆参加費：無料

◆定員：120名 (事前申込制・先着順定員)

◆主催：公益財団法人横浜企業経営支援財団 (IDEC)、上海市外国投資促進センター 華鐘
コンサルタントグループ、三井住友銀行 (SMBC)

↓詳細・お申し込みはこちら

http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20161020095707.php

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

TEL : 045-225-3730

FAX : 045-225-3737

E-mail : global@idec.or.jp

■□■

9. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【横浜台湾ビジネスアライアンスプログラム「IoT を身近な現場でどう活用するかを考える
勉強会」のご案内 11/25】

IoT : Internet of Things (モノのインターネット) がもたらす産業へのインパクトは大きく、その中でもスマート製造業、エネルギー、商取引、交通、医療の5大領域のマーケットが今後拡大すると予想されています。

IDEC では、台湾企業との協業を視野に IoT 関連企業の皆さまの海外販路開拓・拡大を支援してまいります。平成 28 年 9 月からシリーズ形式でセミナーや交流会を開催しておりますが、今回は第二弾として IoT を身近なビジネスの現場でどのように活用するか、アイデアを出し合いながら考える勉強会を開催します。

ぜひ皆さまのご参加お待ちしております！

◆日時：平成 28 年 11 月 25 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00

- ◆会場：横浜企業経営支援財団大会議室
(横浜市中区太田町 2-23 横浜メディアビジネスセンター7階)

<http://www.idec.or.jp/map.php>

- ◆参加費：無料
◆対象：台湾ビジネスアライアンスに興味のある横浜市内を中心とした企業
◆定員：20名
◆申込締切：平成28年11月24日(木)
◆内容：

世界最小クラスのIoTゲートウェイ Next Drive Cube 実機を使って、身近なビジネスの現場でIoTをどのように導入したらいいか、具体的な活用方法のアイデアを出し合いながら考える勉強会です。

<テーマ>

- ・IoTソリューションを身近な現場でどう活用するか
- ・自社製品/サービスとの連結で使うことが可能か
- ・社内の人材教育、エンジニア向けアイデアソンでの活用法 etc...

- ◆主催：(公財)横浜企業経営支援財団 (IDEC)

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=892>

<お問い合わせ>

(公財)横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

TEL：045-225-3730

FAX：045-225-3737

E-mail：global@idec.or.jp

■□■-----

フッター

WBC のサービスご案内

WBC では下記のサービスを行っております。

- グローバルビジネスに関する相談 (貿易相談など)
- レンタル・オフィスの提供および入居者のビジネス相談
- 引き合い情報の提供

○WBC メールマガジンの発行

○Facebook での情報発信

横浜ワールドポーターズのご案内

WBCは横浜ワールドポーターズの6階に入居しています。
横浜ワールドポーターズは、「いろんな世界がここにある」というコンセプトのもと、ファッション、インテリア、雑貨、グルメ、フードなど個性豊かなショップが揃うエンターテインメントショッピングセンターです。5階には3D対応のイオンシネマみなどみらいも併設されており一日中お楽しみいただけます。

<http://www.yim.co.jp/index.html>

WBC メールマガジン発行について

横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）は、横浜市からの委託を受け、下記事業者が管理運営業務を実施しています。

発行者： 横浜ワールドビジネスサポートセンター
〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1
横浜ワールドポーターズ 6階
TEL: 045-222-2030 FAX: 045-222-2088
<http://www.ywbc.org/>
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

事業受託者： 株式会社パソナ
〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4
TEL: 03-6734-1270 FAX: 03-6734-1274
<http://www.pasona-global.com/>

事業委託者： 横浜市経済局 誘致推進課
〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
TEL: 045-671-3834
<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/yuchi/>

◆本メールマガジンに関してお心当たりの無い方は、本メールをこのままご返送ください。

◆本メールマガジンへのご感想ご要望は、mmq@ywbc.org にお願ひ致します。

◆購読申し込み、購読中止手続き <http://www.ywbc.org/mm/>

©;株式会社パソナ 無断転載を禁じます。
